

浜松市地方創生 政策アイデアコンテスト 2021

「時代とライフスタイルに適合する浜松市」

常葉大学 経営学部経営学科 中津川ゼミナール

大橋七星 杉本龍星 杉山美月 橋本蒼生 米加田弘輝

解決したいテーマと解決したい理由

【解決したいテーマ】

定住促進

【ターゲット】

UIIターンの就職希望者や移住希望者など

【解決したい理由】

私たち5人は、浜松市で生まれ、20年間浜松市で育ってきた。

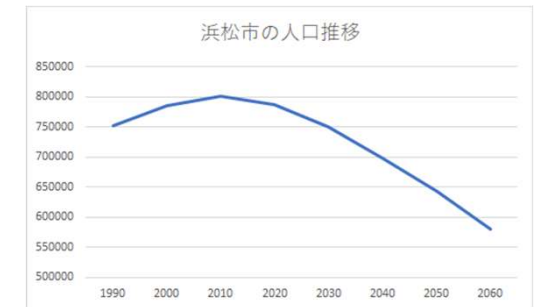
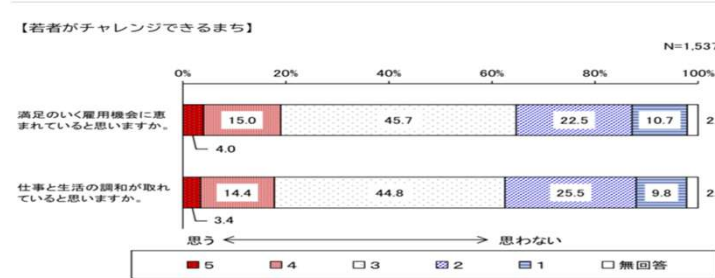
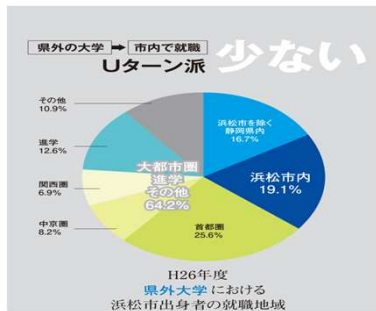
そのため、浜松市に愛着を持っている。

そのことから、浜松が今後より発展していき続ける都市であってほしいと考える。

➡ 定住促進に取り組み、移住者を増やし、
そのことによって少子化改善や労働力の確保を図る。

現状分析と課題

【浜松市の現状分析と課題】



浜松市の人口は減少が続いてる。2060年の人口は、60万人を下回ると推計される。

県外の大学に進学した人の約8割が浜松市外に就職している。

浜松市で生活するには車が必須であり、車や運転免許の取得費用が負担になると考えられる。

【政策の方向性】

前項で浜松市にUターン就職する際、車や運転免許の取得費用が負担になっている人がいると、考えられたため、それらの取得支援の政策を行う。

また、就職や移住については、インターンシップとレジャーを組み合わせた移住体験や子供用品の支給・親子で参加できる体験教室の費用補助等がついたライフステージに合ったセカンドハウス体験などを行う。その際、空き家を有効活用する。

政策①I&Jターンの人たちに向けて

～浜松の魅力を感じられるインターンシップ～

【内容】

市外の大学生が就業体験をする際の拠点として空き家を利用し、同時にレジャーも体験できるプランを浜松市が計画して提供する

【方法】

【効果】

- ・ 就活サイトに1つのコースとして掲載
- ・ SNSでの拡散
- ・ 市のホームページへの掲載
- ・ 市内に就職する若者の**増加**
- ・ 県外から市内のインターンシップ参加者の**増加**

SDGs『8.働きがいも経済成長も』

→浜松の仕事の魅力や楽しさを知ってもらい、浜松で働く人を増やす。
また、そのことによって企業の人で不足を解消し、経済成長を図る。

SDGs『9.産業と技術革新の基盤を作ろう』

→県外からくる人材による新たな技術、発想により浜松の企業の人手不足を解消し、産業と技術革新の基盤をつくる。

インターンシップと
レジャーの
組み合わせが新しい

空き家を
拠点にすることで
再利用

政策②I&Jターンの人たちに向けて

～ライフステージに合わせたセカンドハウス～

【内容】子育て向け、1人向け、夫婦向けの**3つのプラン**を提供する

【共通条件】1ヵ月からお試し契約可能

定住希望となった場合には、定住支援を行う

空き家を利用してセカンドハウスをつくる

【方法】専用のホームページの作成、SNSや窓口を用いて共有する

→これらから、このプランの担当の人に繋がることのできる

SDG s 『11.住み続けられるまちづくりを』

→子育て世帯に向けた子育て支援がライフステージに合わせた支援策を行うことによって、生活する上での負担を減らす

子育て向け
プラン

1人で利用
プラン

夫婦向け
プラン

【プランⅠ】子育て向けプラン

- ・ 子供を一時的に預ける環境の整備
- ・ 家族で遊ぶことのできる施設の割引
- ・ 親子で参加できる体験教室
- ・ 子供用品の補助支援

【プランⅡ】1人で利用（単身）プラン

- ・ 農業やDIYの体験
- ・ 地元の農産物や特産品が届く
- ・ 書斎の充実（リモートワークの設備の充実）

【プランⅢ】夫婦向けプラン

- ・ 地元の農産物や特産品が届く
- ・ 様々な施設の割引
- ・ 出張サービス（家事代行、美容など）

効果

セカンドハウスの利用
により**空き家の減少**
関係人口と
将来的な**移住者の増加**

優位性

浜松市は様々な自然が
あり、都市機能もある
ため**その人が望む環境**
を選びやすい

先進性

リモート化社会に
向けた**新しい概念と**
してのセカンドハウス
の推進

政策③Uターンの人たちに向けて

～移住支援制度の充実～

【内容】

- ・ 運転免許取得の支援、車の提供
- ・ 浜松市内の電化製品店で利用できる商品券の配布
- ・ セカンドハウスの紹介
- ・ 既存支援の紹介

【方法】

これらの制度を活用しやすくするために

オンラインアンテナショップや

物産展などで市が就職や移住の支援を行う窓口を設置

窓口を利用した
移住者が増える

移住者の心理的
金銭的コストの
削減

SDG s 『8.働きがいも経済成長も』

SDG s 『9.産業と技術革新の基盤をつくろう』

市民にとってのメリット・デメリット

【メリット】

- ・ 中小企業を中心に人手不足が改善される
- ・ 浜松の伝統的な産業や行事の承継が起こる
- ・ 空き家問題が改善される

【デメリット】

- ・ 浜松市内の学校から浜松市内の企業に就職する人とUターンで戻ってきた人との人気の職種での就職競争が激しくなる
- ・ 空き家を市民から提供してもらう必要がある
- ・ 車や免許所得等の移住支援制度に関して、市民との不公平性

スケジュールと概算費用

政策①

- 1年目…空き家の確保、インターン企業の選考
- 2年目…空き家の改修、インターン参加者の募集
インターン先企業との調整
- 3年目…運用開始

政策②

- 1年目…空き家の確保、レジャー施設等の選考
- 2年目…空き家の改修、関連企業や施設との調整
参加者の募集
- 3年目…運用開始

政策③

- 1年目…仕組みづくりや環境整備。関連企業との調整
- 2年目…施行

項目	単位	数量	単価	金額
空き家取得、改修費	棟	3	10,000,000	30,000,000
空き家整備費	棟	3	47,500	142,500
レジャー費用	人	30	15,000	450,000
交通費	人	30	5,000	150,000
計				30,742,500

項目	単位	数量	単価	金額
空き家取得、改修費	棟	5	10,000,000	50,000,000
各プラン共通費	棟	5	44,120	220,600
子育てプラン	件	3	81,800	245,400
単身プラン	件	1	360,000	360,000
夫婦プラン	件	1	192,000	192,000
計				51,018,000

項目	単位	数量	単価	金額
自動車購入支援金	人	600	100,000	60,000,000
運転免許支援金	人	600	50,000	30,000,000
電気店商品券	人	600	20,000	12,000,000
計				102,000,000

浜松市の将来ビジョン

「時代とライフスタイルに適合する浜松市」

浜松市は、変化の激しい時代の中で、
多様化していくライフスタイルに
対応できる環境がある。

その環境を生かした政策を行うことにより、
市外からの定住促進が期待できる。



活気のある浜松市

ご清聴いただきありがとうございました。